

オーディオ実験室収載

電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(15)(HP 収載)

ーアナログ再生システムへの適用(1)ー

1. 始めに

前方(14)に引き続き、旭化成の Pulshut を応用したオヤイデの電磁波吸収テープ NRF-005T のアナログ再生システムへの適用を検討します。

2. 電磁波吸収テープ NRF-005T の試聴方法

今回アナログ再生システムとして LINN LP-12 と TohrensTD124 のシステムを対象とします。

前報(13)および前報(14)では電源ケーブルに NRF-005T を貼ってみましたので、それに倣って次の電源ケーブルに NRF-005T を貼ってみます。

ZANDEN Model120 外付け電源 AC ケーブル

外付け電源 DC ケーブル

LINN LP-12

外付け電源 AC ケーブル

外付け電源 DC ケーブル

TohrensTD124

AC ケーブル

さらにフォノラインのケーブルにも貼ってみます。

LINN LP-12

フォノケーブル

アースケーブル

TohrensTD124

フォノケーブル

アースケーブル

LINN LP-12 のフォノケーブルは、中継するバランスアナログアキュライザーの近い方に貼ります。TohrensTD124 のフォノケーブルは、延長ケーブルを使用していますので、中継の RCA コネクタに貼ります。



ZANDEN Model120 の外付け電源ケーブルの例



LINN LP-12 の外付け電源ケーブルの例



LINN LP-12 のフォノケーブルの例

音質の評価は、聴きなれた下記の盤の再生で行います。

Deutsche Grammophon 483-6927/6928/6929

J.S.Bach Sonatas & Partitas

Nathan Milstein (Vn)

ドイツグラモフォン MG9551

ベートーベン 三つのピアノソナタ (選帝侯のソナタ)

ゲザ・アンダ (ピアノ)

LONDON KLJC-9180/9184 (RTI/キングレコード)

リヒャルト・ワーグナー ワルキューレ全曲

ゲオルグ・ショルティ指揮ウーンフィル

3. 電磁波吸収テープ NRF-005T の試聴結果

最初に上記の NRF-005T の処理なしの状態聴いておきます。LINN LP-12 ではディテールの再現にすぐれ、音像も明瞭ですが、TohrensTD124 では、おおらかで厚みがあり、押出のある音です。

LINN LP-12 では、上記の NRF-005T の処理により、次ぎのような結果になりました。

Bach の Sonatas & Partitas では、透明度が上がり、より細かい擦弦音やボウイングの様子が分かりやすくなります。

選帝侯のソナタでは、これも透明度が上がり、打鍵の音像が立ってきます。

ワルキューレでは、音の分離が向上し、全体の見通しがよくなります。

TohrensTD124 では、上記の NRF-005T の処理により、次ぎのような結果になりました。

Bach の Sonatas & Partitas では、ややおおらかであったところから、音像が明瞭になり LP-12 のように細かい表現が出るようになります。

選帝侯のソナタでは、打鍵の音像が立って、よぶんな響きが減ってきます。

ワルキューレでは、音像が明瞭になり、定位がしっかりして音場表現が緻密になってきます。

上記のように LINN LP-12 と TohrensTD124 の両システムとも効果を認めましたが、どちらかといえば、もともと緻密な表現で劣っていた後者の方の効果が大きいと言えます。

4. まとめ

ZANDEN Model120 の外付け電源ケーブル、LP-12 の外付け電源ケーブル、TohrensTD124 の電源ケーブル、LP-12 と TohrensTD124 のフォノケーブルとアースケーブルへの NRF-005T の処理の効果を認めました。

以上